

1) はじめにオノマトペ(擬態語)だけを聞かせてどの絵かあてはまるか問う。
2) 分からないかについては「〇が△△している絵は？」と問い直す。
3) 文の復唱で終える。

a) オノマトペ(擬態語・擬音語)は幼児には取り込みやすい修飾手段。言語表現を豊かにし、拡大する。
b) 文の復唱は構文能力を鍛える。

Date /
Note
評

1) オノマトペ語感クイズ

- ピヨピヨしているのは、どれ？
- ひらひらしているのは、どれ？
- にょろにょろしているのは、どれ？
- のそのそしているのは、どれ？

2) オノマトペ動詞文の復唱

- 「うさぎがびよんびよん跳ねています。」
- 「ちよちよちよちよちよちひらひら飛んでいます。」
- 「へびがにょろにょろはっています。」
- 「かめがのそのそ歩いています。」



どれのことだろう。

